



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 5-4-11, Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

- 国際会長 主題：言葉より行動を (Talk less, Do more) Isaac Palathinkal (インド)
 アジア会長 主題：未来を始めよう、今すぐに 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
 東日本区理事 主題：誇りと喜びを持って 田中 博之 (東京)
 あずさ部長 主題：スピードをもって前に進もう 望月 勉 (富士五湖)
 甲府クラブ会長 主題：今を見据えて 楽しくやろう 荒川 洋一

甲府ワイズメンズクラブ

2015年 6月 会報

●今月の強調目標 評価

■ 今月のことば ■

「富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。」

マタイによる福音書 6章 20～21節 鈴木 健司 会員選

今月の例会案内

日時：2015年6月9日 (火) 18:45～20:45
 会場：ホテル談露館
 担当：役員会 配席：チャリティーラン部会別
 司会：小倉 恵一 会員

//////// 巻頭メッセージ //////////

「1年間ありがとうございました」

会長 荒川 洋一

プログラム

- ・開会点鐘 荒川 洋一 会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条
- ・会長挨拶 荒川 洋一 会長
- ・65周年記念例会報告 田中 司郎 会員
- ・今月のことば 鈴木 健司 会員
- ・ワイズディナー
- ・次期東日本区&あずさ部アワー
 次期理事および次期部長方針
 活動報告、活動計画、支援金贈呈等
- ・チャリティーラン直前打合せ
 部会別打合せ
- ・ハッピーバースデー & アニバーサリー
- ・諸報告
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 荒川 洋一 会長

5月のデータ

会員数	38名	例会出席	30名
メネット	7名	担当主事	露木淳司
ビジター	76名		
ゲスト	1名 (大和田節子様)		
メーキャップ	1名 (石川博)		
出席率	82 %		
ネパール地震緊急支援募金	94,408円		

皆様こんにちは。まずはじめに5月9日(土)の甲府ワイズメンズクラブ創立65周年記念例会へのご協力ありがとうございました。おかげさまで何とか記念例会を終了することができました。これは、60周年記念例会の時にも感じたことですが、実にたくさんのクラブの方においていただき、甲府クラブの歴史を感じ、また人と人とのつながりというものを感じさせてくれました。

何もわからぬまま引き受けた会長職も残すところあとひと月になりました。振り返ってみますと、何とか1年間をやり過ぎて次の会長さんにたすきを渡すという、その一念でのみやってまいりましたので、私の会長年度に何をやりたかったのか？と問われると正直自分でも答えが出ません。

ロースターのクラブの目的に、個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する、とあります。今、山梨YMCAのやっている事業は何？今のメンバーはだれ？リーダーはだれ？つぼみグループって今何人いるの？私はいまだに知らないことだらけです。また、現会員の中にも知らない人はたくさんいると思います。しかし、会長職を駆伝のたすきとして考えると、とりあえず次のランナーにたすきをつなげることはできたという点だけは満足できます。

次期、秋山会長年度、いよいよ渡辺隆東日本区理事の誕生です。甲府クラブの責任は重大です。皆で協力して乗り切りましょう。

1年間、誠にありがとうございました。

65周年記念例会報告

甲府ワイズメンズクラブは、本年創立65周年を迎えました。DBCの西日本区和歌山クラブも創立65周年を向かえ、昨年12月記念式典を開催された事から、当クラブでも記念例会開催に向けて準備に入りました。

田中司郎会長が記念例会実行委員長に当たり、甲府らしさと心のこもったもてなしを目指し、手作りの記念例会とする為、担当役員を始め会員一丸となって諸準備を進めて、当日を迎えました。

記念例会は、2015年5月9日(土)に岡島・ローヤル会館において、第1部を記念例会、第2部を祝会として開催されました。

参加者は、DBC和歌山クラブの5名を始め、関東東部、東新部、湘南・沖縄部、富士山部の32名、あずさ部の各クラブからの参加者、当クラブ等、合計115名の下で開催されました。

第1部の記念例会は、荒川洋一会長の開会点鐘から始まり、田草川すみ江会員の聖書朗読と祈祷、一同で讃美歌234Aを歌い、荒川会長の挨拶、来賓祝辞では東日本区理事の田中博之氏が京都で開催のアジア大会実行委員会終了直後の参加との事で、参加時刻を心配しましたが、その時刻に会場へ到着され御祝辞を頂戴出来ました。また、露木淳司山梨YMCA総主事からも祝辞を頂きました。



記念講演は、「甲府クラブ65年を振り返る—甲府クラブの原点を見つめるために—」と題して、大澤英二会員が、所蔵している過去の記念誌を始め、関係資料を提示しながら甲府クラブの発足から今日までの歴史を裏話を交えて詳しく話されました。この記念講演後、第2部に移りました。(第1部報告:渡辺徳之)

第1部の渡辺徳之さんから、標さんに司会を交代し、第2部の祝会が始まりました。冒頭、秋山次期会長から開会の挨拶があり、その後和歌山クラブの神谷尚孝さんと、元国際会長の藤井寛敏さん(東京江東クラブ)の重鎮お二人から祝辞を頂戴しました。

参加クラブの紹介の後、望月勉あずさ部部長の乾杯の発声で、食事・懇談に入りました。余談ですが、登録費3,000円では食事やアルコールは出るの?という不安の声(?)をあちこちから聞きましたが、会員持ち寄りのワインや手作り看板、記念誌の自前編集とネット印刷など

極力経費を押える工夫をしました。また、伊東クラブから今年11月に迎える40周年の記念に作ったという日本酒の差し入れもありました。

永年継続会員紹介では、20年以上の在籍会員がステージ前に並び紹介されましたが、64年の布能寿英さんと62年の平原貞美さんが健康上の理由で出席できなかったのが残念でした。アピールタイムでは、伊東クラブの40周年、東京武蔵野多摩クラブのモンゴルツアー、厚木東日本区大会などがあり、どういいきさつでそうなったのか、超久々に、藤井元国際会長の理事時代の十八番「カモン、ガッツ!」で氣勢をあげました。



最後に「甲府ワイズの歌」を歌い、田中実行委員長の御礼の言葉で閉会となりました。

なお、当日の讃美歌やワイズソングの伴奏は、大和田節子さん(大和田浩二日本YMCA同盟研究所所長夫人)にお願いしました。また、祝会の間、ネパール地震緊急支援募金が行われ、94,408円の浄財が田中理事に託されました。(第2部報告:仙洞田安宏)

5月役員会報告

日時:5月26日(火)PM6:30~8:30

場所:山梨YMCA

出席者:荒川、秋山、大澤、標、仙洞田、田中(克)、丹後、廣瀬、北条、マウントフォード、渡辺(隆)

●報告事項

▽65周年記念例会について・・・出席者数(115名)を確認した。田中(克)会計より、若干の支払いを残した会計報告があった。一部基金から拠出してもらうことを承認。

●協議事項

▽6月例会について・・・プログラム、時間配分、司会者等詳細について、協議。渡辺次期理事のお話(40分程度)、区大会報告、チャリティラン詳細連絡。

▽東日本区大会について・・・登録者(18名)、交通手段を確認、晩餐会で長野大会のアピール手伝い。

▽7月例会について・・・例年通り、定期総会とする。

▽今年度報告と次年度計画について・・・6月役員会までに資料作成完了し、その後印刷、製本する。秋山次期会長より、次年度役員が発表された。

◆ 第3回あずさ部甲府常盤町評議会報告

次期あずさ部部长 標 克明

5月9日(土)岡島ローヤル会館で今年度最後の評議会が行われました。

開会式が望月あずさ部部長の開会点鐘で始まり、ホストクラブ、甲府21の葉袋会長が常盤町の由来をまじえながらの歓迎の挨拶があり、評議会に入りました。

出席確認が行われ、評議会成立宣言、部長の挨拶の後、第1号議案から第7号議案まで審議が行われました。第1号議案から第4号議案までは、次期あずさ部の関係する部長方針、予算案、部会、評議会の日程の審議で、全て承認されました。

第5号議案ではCS補助金のための選考基準の承認を求め、一部修正され可決されました。これにより選考基準が明確になり選考作業がスムーズになります。第6号議案は、新クラブ設立に伴う助成金の件で、新クラブ設立の場合、ホストクラブに50,000円の助成金を支給することを可決。第7号議案は、あずさ部旅費補助の内規改定の件で、旅費補助額決定の場所名を東京都、山梨県、長野県と変更することを可決しました。

また、議案ではないが、あずさ部評議会、部会担当順案が配布され、作成者の小山憲彦会員から説明をうけ、次回評議会で議案とすることとなりました。

事業主査の報告、クラブ会長の報告があり、閉会式で神谷監事の講評をいただき、閉会となりました。そして今回は評議会の後甲府クラブ65周年記念例会があるため懇親会はなしで、記念写真を撮って会場を移動しました。

次期方針、会計予算など次期あずさ部がいよいよ動き始めました。皆様のご協力をお願いします。

参加者 名、甲府クラブ登録者:標・荒川・秋山・北条・小倉・マウントフォード(以上議決権者)、石川(和)・仙洞田・廣瀬・二子石・渡辺(隆)

♥ 和歌山クラブとの交流

武田 信男

65周年記念例会の翌5月10日(日)、和歌山クラブの皆さん、それに長野の森本会長、東京武蔵野多摩の渡辺大輔さんも加わり、半日であったが、楽しい交わりのひとときを過ごした。快晴の下、8時30分ホテル東横インを、郷土史家でもある石川(博)会員のガイドで甲府城からスタート。遊亀橋を渡り鉄門跡(くろがねもんあと)、本丸の跡地で甲府盆地、南アルプスを眺め、北口広場へ移動。「ラ・ロの会」の良く手入れされたバラの花が迎えてくれた。明治の建築「藤村記念館」で開催中の近代建築写真展を仙洞田会員の説明で見学した。

ここから3台の車に分乗し、七年に一度の御開帳の甲

斐善光寺へ。日曜日とあって観光客で賑わっていたがなんとかお参りをすませ、手を叩くと多重反響現象による「鳴き龍」を体験し、本尊善光寺如来と結縁するための真暗な戒壇廻りをし、太陽が照りつけ

る道を15分歩き日本武尊(やまとたけるのみこと)が甲斐の国に立ち寄った際、火焚きの翁と問答をしたことが、連歌の起りと言われた「酒折宮」へ。宮司の説明を受け、やっと冷房が効いた昼食場所「かいてらす」へ移動。食事をしながら和やかな時間を過ごし、沢山のおみやげを持って甲府発13時29分で和歌山、長野へと帰った。

参加者は、和歌山クラブ神谷、東、堀井、三木、吉田さん5名、長野クラブ森本さん、東京武蔵多摩クラブ渡辺さん、甲府クラブ田中(司)、荒川、石川(博)、ピーター、渡辺(徳)、丹後、渋江、武田の8名。仙洞田、内藤、鈴木野3名は藤村記念館まで。

♣ 次期理事事務局からの報告

クラブの皆様からのご支援を頂き、この1年間次期理事キャビネットとして7月から始まる本番に向け、諸々の準備をして参りました。誌面の都合で要点のみ箇条書きで報告します。

- ①次期部長・事業主任研修会(11月)、次期クラブ会長・部役員研修会(3月)の準備と開催
- ②各部会への参加
- ③各委員会への出席(LT・JEF・文献組織・事務所人事)
- ④東日本区予算案の策定
- ⑤第19回東日本区大会(長野)実行委員会への出席
- ⑥次期部研修会への出席(北海道部・富士山部)等々

この間、4事業主任との打合せや各役員との連絡、国際・アジア地域への報告等の諸作業がありました。

そして今は、新年度の準備として、ロースター&ハンドブックの校正、区報第1号、理事通信第1号の準備、第1回役員会の準備等に追われています。

引き続き会員の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。(次期理事:渡辺隆、同書記:仙洞田安宏、同会計:二子石宣秀、同事務局長:廣瀬静男、同事務局員:丸茂正樹)



北口・ナウ

☆ 甲府駅北口情報 ☆

☆ ラ・ロの会だより

毎年実施している「ラ・ロの会」の研修会は今回は、5月24日(日)に、関東では有数のバラと花で有名な「ぐんまフラワーパーク」(群馬県・前橋市)へ会員等36名の参加で実施されました。



甲府駅北口の藤村記念館周辺への「バラ」の植栽は、当クラブの発案から発足し、今では北口周辺のバラ植栽の拠点として多く

のボランティア会員の協力の下に活動が進められています。

今年も、会員の親睦と研修を兼ねて実施され、大型バスで「ぐんまフラワーパーク」へ向かい、今まさに満開を迎えた園内を散策しました、当日は晴天に恵まれ係員の良き説明を受け良い研修となりました。

その後、世界遺産で有名な「富岡製糸場」を見学し、有意義な研修日程を終了し、夕刻一同無事に帰りました。当クラブからの参加者は、内藤有一・渡辺徳之・同メネットの3名でありました。(渡辺徳之)

ニュースクリップ

2クラブ解散

東京銀座クラブと東京白金高輪クラブ(いずれも東新部)が、6月30日をもって解散することになりました。両クラブとも2009年チャーターの比較的若いクラブだけに残念です。

第4期オープンフォーラムY

5月23日・24日の両日、東日本区ユース事業委員会主催の「オープンフォーラムY」がユース12名の参加の下、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。基調講演、実践者としての講演、ユース3名のプレゼンテーション、グループディスカッションなどのプログラムでした。

京都アジア大会への参加を!

第26回京都アジア大会(7/31~8/2)の登録をまだ受け付けています。5月31日現在、768名(東日本区は127名)となっており、大会事務局では1,000名を目指しています。次の日本での開催は、10年以上あとになります。今しかありません!

YMCA たより

5月23日(土)山梨YMCA青少年センターにおいて、2014年度の事業総括をするための定期総会が実施されました。2014年度は9月に公益財団法人に認定されて新生山梨YMCAがスタートした記念すべき年度であり、ぶどうの木とプライムタイムの成長により、ようやく赤字体質から脱却できそうになってきたことを事業報告書、会計報告書を通じて、ご出席の皆様にご確認いただきました。そして2015年度は70周年を翌年に控え、道路拡幅計画を受けて更に新しい時代へと歩みを進める準備の年度となります。そして来るべき75周年となる2021年までの間に山梨YMCAはFOR ALLを念頭に掲げて青少年センターからコミュニティーセンターへと進化しようとしています。これからもワイズメンの皆さま、地域の皆さまにとって、必要不可欠なYMCAで在り続けるために、共に夢あふれる未来予想図を描いていきたいと考えております。

(露木淳司)

東奔西走……

- ✓5月20日(水)、渡辺隆さん、仙洞田さん、長野クラブ例会及び第19回東日本区大会実行委員会に出席(長野市・ホテル信濃路)
- ✓5月24日(日)、渡辺隆さん、仙洞田さん、富士山部次期クラブ役員セミナーに出席(伊東市・暖香園ボウル)

これからの行事予定

- 6月6日(土)・7日(日) 第18回東日本区大会(厚木市)
- 6月9日(火) 6月例会 18:45~ ホテル談露館
- 6月13日(土)第18回山梨YMCAチャリティーラン
小瀬スポーツ公園・山梨中銀スタジアム
- 6月13日(土)・14日(日) 第18回西日本区大会 大阪
- 6月23日(火) 6月役員会 18:30~ 山梨YMCA
- 7月11日(土) 東日本区役員会(四谷・同盟事務所)
- 7月14日(火) キックオフ例会 18:45~ 談露館
- 7月18日(土) あずさ部評議会

6月アニバーサリー

該当なし

6月 ハッピーバースデー

メン

根津 宏次 (1日)	遠藤 順彦 (10日)
石川 博 (13日)	石川 和弘 (17日)

メネット

渋谷 政江 (5日)	内藤いづみ(ピーター)(6日)
仙洞田克子 (12日)	